

42. 人形劇を上演し、地域の人々（主に子どもたち）に見せる

グループ名 人形劇クラブあひる

代表者 林 正子

① 活動の目的

子ども達の健やかな成長を願って人形劇を上演します。

現在の子供達はテレビやゲームなど刺激的なメディアに囲まれています。この子供達を、より 質の高い～ワクワクするような感動するような～人形劇の世界にいざない、夢や希望や喜びを感じ取ってほしいと思います。そして豊かな心と想像力、創造力を育んでくれることを願ってこの活動を行います。



② 活動概要 (H29年9月～H30年8月)

◆H29年 9月 新しい『けこみ (人形劇用舞台)』を作った。

旧のものより 軽く使いやすくなった。(写真)

4月から この年度 上演の中心になる演目
「となりのためき」を準備した。

◆以下公演記録

H29年 11月 みらいずこども園 (泉大津市)、
泉南市ふれあいセンター、
中央こども園(貝塚市)

12月 葛城小学校 (貝塚市)、
岸和田市ファミリーサポートセンター、
泉南支援学校、
貝塚市公民館音楽遊びの会、

H30年 1月 貝塚市立西幼稚園、
西小学校、
2月 泉南市立ひかり保育所、
貝塚市立木島西幼稚園、
3月 貝塚市おおぞら保育所、
貝塚市子育て支援センター
7月 貝塚市公民館夏季イベント



◆H30年度は、

☞ 既に11月から31年3月までに 6か所からの公演依頼が入っている。

『もりのせんたくや』という作品で上記7月の公民館を皮切りに公演活動を始めている。

☞ 一方で、4月から 久しぶりの新作に取り組んでいる。

作品は『ともだちや』(内田麟太郎作) 偕成社

1 偕成社にて許可をとった

2 脚本化した

3 人形や道具、背景、音楽など制作 (途中)

4 今後 配役決定、けいこ

の流れで来年度の上演を目指している。



端役のクマ
は、既製品
を購入しま
した

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出		
	けこみ製作費	45,000円
	公民館部屋使用料 (日常活動用)	11,000円
	1回300円×36回+200円×1回	
	新作人形劇製作費など	21,334円
	偕成社へ謝礼	2376円
	絵本代(中古品2冊)	1546円
	脚本などのコピー代	1735円
	クマの人形	2499円
	材料費	
	サンテックフォーム(人形の土台)	9784円
	布、フェルト、糸	1653円
	ボンド	1741円
	その他	22,694円
	工作用紙	432円
	カッター板、カッター	1182円
	旗用ポール	1080円
	公演時運搬ガソリン代謝礼	
	5000円×4	20000円
	合 計	100,028円